

オペラシアターこんにゃく座 公演

オペラ

タンク

まほうをかけられた舌

★うたのステージ



原作：安房直子
台本：朝比奈尚行
作曲：萩 京子
演出：大石哲史



ぼくはおとうさんのレストランを
つがなくてはならないんだけど ぼくは…。
ぼくは ^{あじ}味が わからないんだ！
でもそのとき タングがあらわれた。
タンクは ^{あじ} ^{よう} ^{せい}味の妖精なんだって。

2019年
12月14日(土)

開場／13:30 開演／14:00～

※15:30終了予定

会場／山梨県立文学館 講堂



★入場無料

★定員500名(要申込)

※お電話または当館受付、
ホームページからお申込み
ください。

オペラシアターこんにゃく座 公演

タング

まほうをかけられた舌

うたのステージ

ものがたり

お父さんのカレーレストランを継ぐことになった少年は、実はとんでもない味音痴！

困った少年の前に、味の妖精「タング」が現れ、魔法をかけると…

少年の舌はスペシャルな舌に変化して次々に美味しいカレーを作り出し、

お店は大繁盛。ところが次第にお客がだんだん来なくなり…

さあレストランはどうになってしまうのか…？ その時妖精「タング」は…？



原作：安房直子

(岩崎書店刊「まほうをかけられた舌」より)

台本：朝比奈尚行

作曲：萩 京子

演出：大石哲史

美術・衣裳：乗峯雅寛

照明：佐藤敏之

舞台監督：久寿田義晴

音楽監督：萩 京子

うたのステージ構成：萩京子・大石哲史

「オペラシアターこんにゃく座」とは…

こんにゃく体操による身体訓練を続け、言葉(日本語)がはっきりわかるオペラを創作上演するオペラ劇団として1971年に創立。マイクを使用しない生の歌声、ピアノを主とした様々な楽器の生演奏による作品を多数上演している。

歌役者の歌い語り演じる力によって、こどもからおとなまで楽しめる多彩な作品をレパートリーとし、年間約250公演を上演する。

写真：青木 司・姫田 蘭

出演



金村慎太郎
少年



沢井栄次
タング



飯野 薫
クミン



鈴木あかね
ナツメグ



湯田亜希
ピアノ

うたのステージ

生の歌声とピアノ演奏にパフォーマンスも加わり、言葉と音楽が織りなす様々なうたの世界をお届けします。ピアノやリコーダー、アコーディオン、ハンドドラムなどいろんな楽器が登場します。



うたのステージ プログラム

- ・岩手軽便鉄道の一月[宮沢賢治：詩／林光：曲]
- ・My Favorite Tom-Tom [萩京子：詩・曲]
- ・せんねんまんねん[まど・みちお：詩／萩京子：曲]
- ・歩くうた[谷川俊太郎：詩／林光：曲]ほか

※曲目は変更する場合があります

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

- 料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

JR中央本線甲府駅より

- 甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貢川団地各行各きのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。(料金：片道280円)
※甲府駅からのバスの時刻表は(山梨交通HP)よりお調べいただけます。
- タクシーで約15分。(料金1,700円程度)



Twitterでタイムリーに情報をお届けしています。

山梨県立文学館

そのことばのつづきへ
山梨県立文学館

Yamanashi Prefectural Museum of Literature

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-5-35
TEL: 055・235・8080 FAX: 055・226・9032
<https://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/>